

やまもと

12

No. 553

キラリやまもと! みんなでつくる笑顔あふれるまち

特集

山元で暮らす、つながる。

— 移住者が語る「ここで暮らす理由」 —



CONTENTS

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 02 【特集】山元で暮らす、つながる。 | 22 子育てイベント情報 |
| 08 山元町功労者表彰式 | 23 元気やまもと |
| 10 まちの話題 | 24 くらしの情報 |
| 15 Yamamoto Information | 28 情報局やまもと |

山元町公式 LINE
友だち登録はこちら!



ID

@yamamoto_town

【特集】

山元で暮らす、つながる。

― 移住者が語る

「ここで暮らす理由」

全国的に人口減少が続く中、町がこれからの活力を保ちながら発展していくためには、未来を見据えた取り組みが欠かせません。

これまで、山元町では移住・定住支援補助金や空き家バンクなど、住まいと人、地域と人をつなぐ仕組みを整えてきたほか、子育て支援にも力を入れてきました。

こうした制度面のサポートに加えて、町の豊かな自然や地域の方々の温かさも移住を後押しする魅力となっています。

本特集では、山元町への移住を選んだ皆さんが語る「ここで暮らす理由」をご紹介します。

町の魅力や、これからの地域づくりのヒントを、移住者の視点から探っていきます。



ふるさとに戻って見えた、

地域のあたたかさ

移住者の声

No.01

作問 大作さん
智美さんご家族



2年前に山元町へUターン移住した作問さんご家族。自然豊かな環境と地域のつながりを求めて、ご夫婦のふるさとである坂元地区に新たな生活を築きました。

移住のきっかけは

「家族」と「地域」

ご夫婦ともに山元町出身の作問さん。「親戚も多く、知り合いもいる山元町に戻るのには自然な選択でした」と大作さんは語ります。智美さんの実家が近く、子育て環境や教育面でも安心できることが大きな決め手だったそうです。「子どもの高校進学の見据えも広がることから、将来を見据えて住まいを選びました」と智美さんは話します。

地域で育つ子どもたち

移住後、子どもたちはすぐに地域に馴染み、学年を超えて友達と遊ぶ姿が見られるように。「学校が近くて安心ですし、先生方も一人一人を丁寧に見てくれるので、ありがたいです」と智美さんは話してくれました。

坂元地区は、夏祭りや芋煮会、イルミネーションなど、イベントが盛んで、地域全体で子育てを支える雰囲気があるといえます。「行事に参加すると、久しぶりに会う人とも自然に会話が生ま

暮らしの中で見える

課題と希望

れます。そんなつながりが嬉しいですね」と大作さんは話します。

「スーパーは町内に1カ所のみですが、車で出かけられる今は特に不便はありません。しいて言えば、コインランドリーが近くにあったら助かります」と大作さん。

「福島県内や仙台方面へ通勤する人もいますが、働く場所がもっとあれば、若い世代も戻ってきやすいはず。坂元地区は地域の温かさが残る良いまちです。若い世代や子育て世帯も住みやすいので、ぜひ移住してほしいです」と、町の未来を見据え、語ってくれました。



Sakuma Family



移住の時期 令和5(2023)年9月転入

新地町
↓
下郷区



この町で育てたい
地域の温もりがあるからこそ



家族で作った庭が 日々の幸せの源に

「子どもが成長するにつれて、部屋が必要になってきて、特に長男には自分の空間を持たせてあげたくて、家を買う決断をしました」と昌義さん。

「家族みんなで芝生の庭を作りました。小さいけれど家庭菜園や砂場も作り、子どもたちが楽しそうに遊んでいる姿を見るのが何よりの幸せです」と弥生さんも笑顔で語ってくれました。

地域とのつながりが、 暮らしを豊かに

山下区に住み始めてからは、消防団や神社の神楽会など、地域活動にも積極的に参加。

「初めは知り合いがあまりいりませんでした。今ではたくさんで迎えてくれて、本当にありがたいです」と昌義さん。

「近所さんから野菜をいただいたり、行事に誘ってもらったり、地域のつながりがあるって、心強いですね」と弥生さんは話します。

子育てしやすい町、山元町

「少年の森もリニューアルされて、遊びやすくなりました。小さい子ども用の遊具がもう少しあるといいですね」とご夫婦。

「山元町は自然が豊かで、のんびりとした暮らしができます。畑で作物を育てながら、子どもと一緒に収穫する時間も楽しいです。人も優しく、子育てにぴったりの町です」と話してくれました。



①芝の手入れをしながら子どもたちと過ごす休日
②地域の春祭りに参加する昌義さん
③楽しく遊ぶ手作りの砂場

空き家がつなぐ、

新しい暮らしとご縁



花に囲まれた 古民家との出会い

空き家バンクで見つけたのは、真庭区の阿部金夫さんが所有していた空き家。庭には四季折々の花や果樹が植えられ、阿部さんの兄の思い出が残る家でした。

「最初に訪れたとき、眺めの良さ、花の美しさに心を奪われました。通ううちに地域の方にも声をかけていただき、ますますこの町が好きになりました」と綾子さん。

DIYで築く自分たちの家

空き家を購入後、ご夫婦は家の改修を自ら手がけました。

「初めての大工作业で、分からないことだらけでしたが、阿部さんからいろいろ教えてもらいました。床も天井も手作業で、断熱材を入れたり、素材を探して塗ったり、お気に入りの家具を作ったりしました」と輝さん。

「猫たちは最初は怖がっていましたが、今では畑や近所を散歩したり、広い縁側でお昼寝したり、この家の生活を満喫しているようです」と綾子さん。

輝さんは趣味のサーフィンや、綾子さんは、家庭菜園や手作りの和紙アートなど、自然と共にある生活を楽しんでいます。

四季折々の自然と 地域のぬくもりに包まれて

「若い人が増えてほしいですし、自然を愛する人にたくさん来てほしい」と語るご夫婦。移住を考えている方に向け、「まずは山元町に通って、四季折々の自然を感じてほしいです」と話してくれました。



①庭先で笑顔で寄り添うご夫婦
②部屋には暖炉を設置
③庭で烏骨鶏を飼育
④阿部さんと言葉を交わす輝さん

Takano Family



移住の時期 令和5(2023)年8月転入

仙台市宮城野区
↓
真庭区

空き家所有者の声

空き家バンクがつかないだご縁

空き家バンクは知人に教えてもらって登録しました。高野さんが何度も通ってくれて、誠意が伝わってきました。自分が生まれ育った思い出のある家を大切に住んでくれる人に引き継ぐことができて良かったです。

阿部さん



Onogawa Family



移住の時期 平成26(2014)年9月転入→令和5(2023)年5月新居へ転居

相馬市
↓
山下区



移住・定住人口の拡大を目指して

山元町は社会増が続く

日本の人口は平成20（2008）年をピークに減少が続いていますが、宮城県ではそれより早い平成15（2003）年をピークに減少が始まっています。

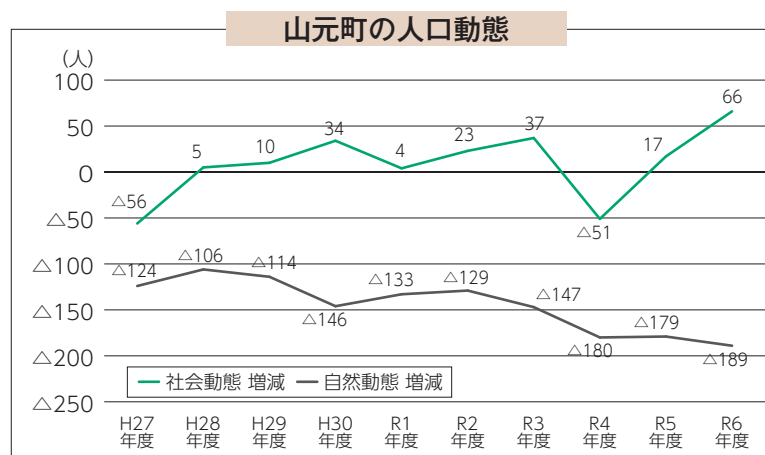
山元町も人口の減少は避けられない状況にあり、出生数が死亡者数を下回る「自然減」が続いています。一方で、各種施策の効果もあり、平成28年度から令和6年度までの9年間のうち、令和4年度を除く8年間、転入者数が転出者数を上回る「社会増」を達成しています。

「消滅可能性自治体」からの脱却

移住・定住支援策などの効果が実を結び「消滅可能性自治体※」から脱却しましたが、引き続き、人口減少、少子高齢化という課題と向き合っていかなければなりません。

※消滅可能性自治体とは

人口減少によって将来的に地域社会の維持が困難になる可能性が高いとされる自治体



住宅取得による転入実績

平成20年度から令和6年度末まで

407世帯 1,128人

このうち約50%以上が

新婚・子育て世帯

218世帯 695人

“住みたいまち”・“選ばれるまち”を目指して

町では、移住希望者向けに、住まいや子育てなどの各種支援制度や地域の情報を提供しているほか、移住に関するさまざまな相談に応じるとともに、移住者向けのWebサイトや動画配信などで町の魅力を発信しています。

進学や就職がきっかけで一度町を出たけど、結婚や出産・子育てを機に「ふるさとに帰りたい人」、都会の喧騒を離れて静かな町で「穏やかに暮らしたい人」など、移住を考えている人に選ばれるまちを目指します。

移住や子育てを後押しする支援制度や取り組み(令和7年度実施内容)

〔移住支援〕

○移住・定住支援補助金

住宅を取得して移住・定住する新婚・子育て世帯などを対象に最大300万円を補助

○宮城県移住支援金

東京圏からの移住者に最大100万円(子ども1人につき+100万円)を支給

○結婚新生活支援補助金

婚姻を機に新生活を始める新婚世帯を応援。家賃や引越し費用を補助

○空き家バンク事業

空き家の売買・賃貸情報を町が情報提供し、空き家の利活用を図る

○移住相談・イベント出展

県内外の移住イベントへ出展し、町の魅力や支援制度を紹介

〔子育て支援〕

○小・中学校の給食費完全無償化

○18歳まで医療費無料

○出産お祝い育児支援チケット

○ベビーバス・ベビーベッドの無償貸出

○私立幼稚園等入園補助金

このほかにも、年齢に応じた支援制度があります。詳しくは、町ホームページをご確認ください。

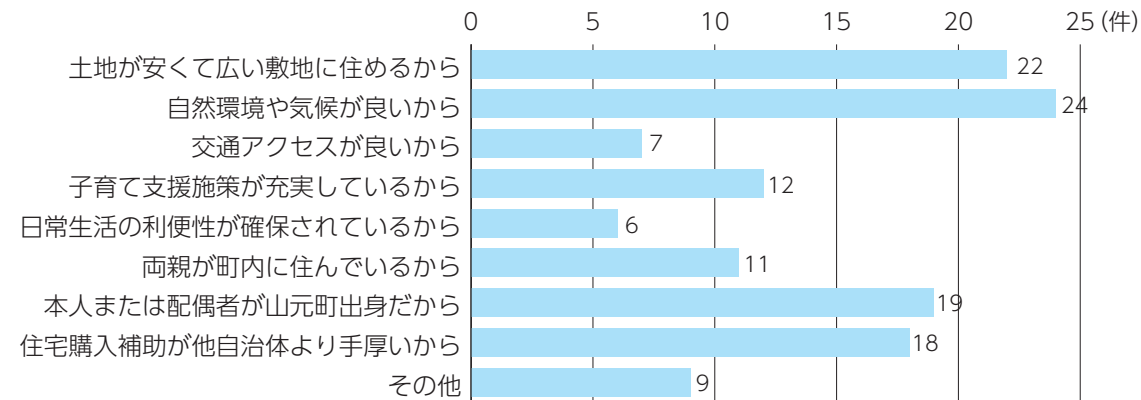


“やまもとで暮らす”移住者の声

町の移住・定住支援補助金を活用して令和4年度以降に転入・転居した世帯を対象に、移住の理由や町での暮らしについてアンケート調査を実施しました。(回答者数54人)

山元町を転入・転居先に選んだ理由

「自然環境や気候が良い」が最も多く、「土地が安く広い敷地に住める」「本人または配偶者が出身地」「住宅購入への補助金額の手厚さ」などが挙げられました。山元町を新しい暮らしの場として選んだ主な理由は、自然の豊かさと町の充実した移住支援にありました。(複数回答可)



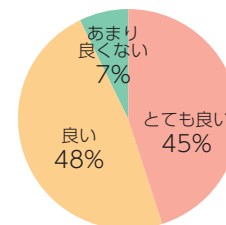
その他意見：職場が山元町、夫婦の職場の中間の場所、人が良いから など

実際に暮らしてみた感想

調査の結果、回答者の45%が山元町に実際に暮らしてみて「とても良い」、48%が「良い」と回答し、合わせて93%が満足していることが分かりました。

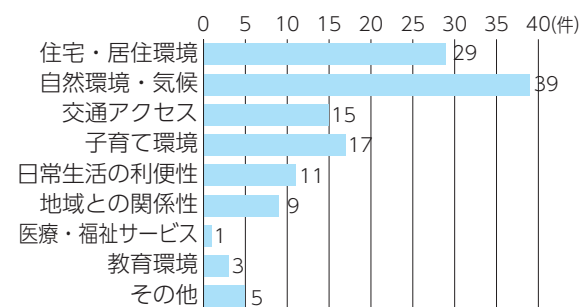
また、暮らしてみて「良かったと感じること」「不満に感じること」の問いについては次の結果になりました。

〔アンケート結果〕



良かったと感じること

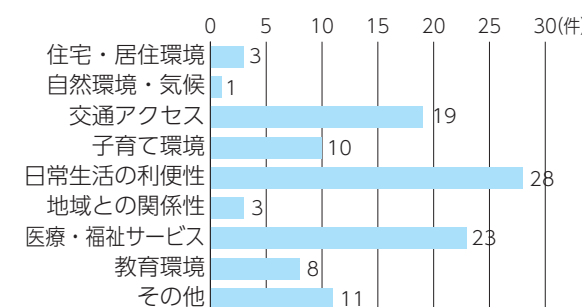
自然環境・気候が最も多く、次いで、住宅・居住環境、子育て環境でした。(複数回答可)



その他意見：仙台居住の頃より移動時間が各段に短くなった、穏やかに生活できている など

不満に感じること

日常生活の利便性が最も多く、次いで、医療・福祉サービス、交通アクセスでした。(複数回答可)



その他意見：飲食店が少ない、夜の21時でタクシーが拾えない、産婦人科のある病院がない など

「転入・転居先に選んだ理由」のうち、回答数が多い項目が、実際に暮らした後の「良かったこと」として実感されています。一方で、暮らしの利便性や医療・福祉サービスに課題を感じているという声があり、安心・快適な暮らしを支える環境づくりが必要とされています。

ご功績とご功労をたたえて



山元町功労者表彰

10月31日、つばめの杜ひだまりホールで「山元町町制施行70周年記念 令和7年度山元町功労者表彰式」を挙行し、長年にわたり、さまざまな分野で町勢の発展に寄与された方々を表彰しました。

受賞者は、自治功労3人、治安維持防災功労6人および感謝状6団体（欠席者含む）です。

橋元町長は「これまでのご功績に対し、衷心から感謝と敬意を表します。今後とも、皆さんとともに、笑顔が輝く『町民が主人公のまち・山元町』の実現に向け、深いご理解と力強いご支援をよろしくお願いします」とお祝いの言葉を述べ、一人一人に表彰盾を贈呈しました。（受賞者は敬称略）



自治功労

- 正副区長としての功績
伊藤 由信（山元区）
- 固定資産評価審査委員としての功績
齋藤 忠男（つばめの杜東区）
- 長年の鳥獣対策の功績
森 進（町区）



橋元町長から表彰盾を受け取る齋藤さん

治安維持防災功労

- 消防団員としての功績
森 道浩（山元区）
堀川 守里（久保間区）
松田 知明（巨理町）
岩佐 清人（つばめの杜東区）
菊地 孝式（つばめの杜東区）
木村 寛昭（高瀬区）



橋元町長から表彰盾を受け取る菊地さん

感謝状

- スポーツ少年団支援のため金員を寄付
株式会社オトスポスポーツ（仙台市）
- 健康増進事業支援のため金員を寄付
明治安田生命保険相互会社仙台支社（仙台市）
- 深山山麓少年の森整備支援のため物品を寄付
公益社団法人町田法人会（東京都町田市）
- 公用車支援のため物品を寄付
株式会社ナルケ自動車（高瀬区）
- 企業版ふるさと納税として金員を寄付
株式会社ウエストエネルギーソリューション（広島県広島市）
- 企業版ふるさと納税として金員を寄付
株式会社合同資源（千葉県長生郡長生村）



受賞者を代表して謝辞を述べる伊藤さん



感謝状を受け取る(株)ナルケ自動車の安藤マネージャー

国・県・各種団体からの表彰

令和7年秋の叙勲

地方自治功労

【旭日双光章】

- 元町議会議員として地方自治の発展に貢献した功績
阿部 均（中山区）



消防功労

【瑞宝単光章】

- 元町消防団団長として消防の発展に貢献した功績
阿部 興喜（真庭区）



文化の日県知事表彰

産業功労

- ▼多年にわたり団体の役員（現巨理山元商工会会長）として組織の発展と事業の推進に努め地域商工業の発展に寄与した功績
早坂 正実（下郷区）



永年勤続民生委員・児童委員表彰

宮城県民生委員児童委員協議会 会長表彰

- 日野 久美子（山寺区）
伊藤 篤子（高瀬区）
菅野 みさ子（合戦原区）
齋藤 由紀（花金区）

宮城県統計協会会長表彰

- 佐藤 光義（町区）
佐藤 澄雄（高瀬区）
作間 幸雄（高瀬区）

「この受章は私一人ではなく、多くのご支援があつて実現しました。6期24年と半年にわたる長き道のり、議員の皆さんの支えの中で、議長として笑顔でまとめあげ、かじ取り役を担うことができました。家族の支えも忘れません」と話しました。

また、議長を務めていた東日本大震災当時を振り返り「復旧・復興の歩みを決して止めてはならないという強い信念のもと、悩みや葛藤を抱えながらも、さまざまな活動をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。常に町民のために第一に働くことを考え、その責務を果たしてきました」と語りました。

「今回の受章は、私一人の力によるものではありません。団員の皆様のご支援、そして長年支えてくれた家族の存在があつてこそ、いたただけたものです」と、阿部さんは笑顔で感謝の気持ちを語りました。

現役時代を振り返り、「団活動では、火災やさまざまな災害に対峙してきました。中でも、平成21年の大規模山林火災、そして何よりも東日本大震災では、団員全員が一致団結したことで乗り越えることができました。あの経験は、一生忘れることができません」と語っていました。

地域の人と掘り上げた秋の恵み

NPO 法人里山ひろばと園児がサツマイモ収穫

10月20日、NPO 法人里山ひろば主催の収穫祭が、高瀬区の農園で開催され、ふじ幼稚園の年長児が、地域の方のサポートを受けながら、サツマイモの収穫体験を行いました。

子どもたちは、手や顔を土だらけにしながらサツマイモと格闘。大きなイモを掘り上げると「大きいのが獲れたよ」と大興奮し、頼もしい姿を見せました。

園児の木村優郁さん（山下区）は「お土産のサツマイモは、家族みんなで食べたいです」と話しました。

また、手話で歌う水戸まなみさんのコンサートやいも煮が振舞われ、楽しい時間を過ごしました。



地域の方と触れ合いながら収穫

収穫に大喜び

季節を感じる伝統の味に挑戦

町内の5年生が郷土料理はらこめし作り

10月下旬、町内各小学校の5年生が町の郷土料理である「はらこめし」作りを体験しました。

はじめに、町の管理栄養士からははらこめしの歴史や年々減少するサケの漁獲量について説明を受けました。その後、食生活改善推進委員さんの指導のもとにはらこめしの作り方を学びました。

10月21日に開催した山下小学校の児童は、協力しながらサケの切り身を煮込み、手際よく作業を進め料理を完成させました。

大久紗宝さん（山下区）は「サケが獲れなくなるのはさみしいです。はらこめしが好きで、お家でもはらこめしを作るとき手伝いたいです」と話しました。



調理方法を学び実践

盛り付けも上手に完成

笑顔と熱気あふれる！感性が輝くダンス授業

山下第一小学校で「踊育東北ダンスプロジェクト」

10月20日、山下第一小学校の全校児童を対象に、（公社）日本ストリートダンススタジオ協会の鹿野仁さんを講師に迎えダンス授業が行われました。

当日は「運動神経が良くなるダンス」として、運動（遊び）と、あらゆるスポーツに必要なリズム感を高める要素を取り入れたダンスに取り組みました。

子どもたちからは「踊っているとき楽しかった」「難しかったけど、音楽が好きでダンスは楽しい」といった感想が聞かれ、笑顔で、生き生きと活動していました。講師の鹿野さんは「何度も挑戦し、好きなことを一生懸命頑張ってほしいです」と激励の言葉を贈りました。



「イエイ！イエイ！」と元気に踊る子どもたち

とれたてブドウに歓声！

つばめの杜保育所が秋の味覚を満喫

10月22日、つばめの杜保育所の年長児28人が、田所食品（株）のブドウ園でブドウ狩りを楽しみました。

子どもたちの多くが初めてのブドウ狩りとあって、到着すると「ブドウが大好きで、今日を楽しみにしてきた」と、目を輝かせ、期待に胸を膨らませていました。

一房を手にした子どもたちは、大切に作られたブドウに感謝の気持ちを込めながら一粒頬張ると、口の中に広がる濃厚な甘さに、思わずにこやかな笑顔を見せていました。



甘くておいしいブドウに大興奮の子どもたち

世代を超えた笑顔が観客を魅了

飛燕が仙台みちのく YOSAKOI まつりへ参加

10月12日、「第28回仙台みちのく YOSAKOI まつり」が仙台市内の3つの会場で開催され、本町を拠点に活動するよさこいチーム「飛燕」が参加しました。

今回参加したのは、3歳から70代までと幅広い年代のメンバー23人。この日のために入念に練習を重ね、本番のステージでは、大勢の観客が見守る中、躍動感あふれる演舞を満面の笑顔で披露しました。

代表の横山なおみさん（山下区）は「雨も止み、最後まで全員と踊りきることができました」と語り、達成感に満ち溢れていました。



あすと長町杜の広場公園の会場で演舞

山元の民話を語り継ぐ

大條家茶室 此君亭で民話語り

10月18日、町指定文化財「大條家茶室 此君亭」を会場に、歴史民俗資料館が主催（共催：やまもと民話の会）する『茶室で民話語り 聞きさございん』が開催されました。

当日は、19人の参加者があり、町の各地域に伝わる7つの民話を聞きながら、お茶とお菓子を楽しみました。参加者からは「懐かしい方言が聞けた」「坂元で生まれ育ったので、どれも面白く、懐かしい気持ちになった」「山下の昔ばなしが聞けてうれしかった」といった感想があり、地域の民話を伝承する大切さを感じていました。



茶室で熱心に民話を聞く参加者

皮ごと豪快に！笑顔で「ガブリ」

やまもと認定こども園でリンゴの丸かじり体験

10月16日、やまもと認定こども園では、楽しみにしていたリンゴ狩りが雨で中止となりましたが、その代わりに行くはずだったリンゴ園のシナノスイートと秋映の2種類のリンゴを味わいました。

3歳から5歳児クラスの子どもたちは、リンゴの丸かじりに挑戦。

皮ごと食べるのが初めての子、前歯が抜けかけの子も関係なく、全員が満面の笑みで大興奮。「サクサクしておいしい！」、かじるたびに大きな歓声上がり、地元の旬の恵みを五感で味わう貴重な食育体験となりました。



地元産のリンゴの魅力に大満足 大きなリンゴおいしいね

年齢を超えて、情熱スマッシュ！

ねんりんピック岐阜2025卓球交流大会で準優勝

大河原町を中心に活動する卓球チーム「ゼフィロス大河原」所属の作間稔昌さん（上平区）が「ねんりんピック岐阜2025卓球交流大会」の団体戦で見事準優勝を果たしました。

10月19日・20日に岐阜県中津川市で開催されたこの大会には、全国から強豪63チームが出場。作間さんは団体戦の70歳以上男子シングルスに出場し、チームの勝利に大きく貢献しました。

作間さんは「優勝を目指して練習してきたので、優勝を逃してしまい非常に悔しいです」と語り、さらなる高みへの意欲をにじませました。



賞状を手にするチームの皆さん（作間さん前列左）

心がつながる交流の場

アート&カフェ@町民文化祭

11月1日・2日、つばめの杜ひだまりホールを会場に、町教育委員会が主催（共催：NPO 法人ポラリス）する「障害のある人もない人も一緒に楽しむアート&カフェ」が開催されました。

本事業は、障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に立ち寄り、アートを通して交流できる場として企画したものです。会場には、障害のある方々による絵画や手工芸作品が並び、来場者はその温かみあふれる作品を楽しみながら、作り手との会話を楽しんでいました。また、カフェコーナーでは、コーヒーやお茶が振る舞われ、世代や立場を超えた交流の輪が生まれました。



穏やかなひとときを過ごす来場者

紅葉に染まる深山山麓に歓声とにぎわい

深山山麓少年の森「秋の少年の森まつり」

11月9日、深山山麓少年の森にて、同施設の指定管理者「山寺新山愛林会」主催による「秋の少年の森まつり」が開催され、地域の方々をはじめ、多数の来場者でにぎわいました。

当日、会場ではいも煮が販売されたほか、キッチンカーやフリーマーケットなどの出店もあり、来場者は食事や買い物を楽しんでいました。また、子どもたちにはBMXや人工芝そり滑り、スラックラインといったアクティビティが大人気で、深山の麓には大きな歓声が響いていました。

さらに、登山イベントには親子参加を含む14人が参加。紅葉に彩られた秋の深山を満喫していました。



紅葉の深山登山を楽しむ参加者（左）、子どもたちに大人気のBMX

笑顔と拍手が響き渡る

第47回町民文化祭

11月1日・2日、「第47回町民文化祭」がつばめの杜ひだまりホールを会場に開催され、山元町文化協会に加盟する29団体などが日頃の活動の成果を発表しました。

舞台の部では、和太鼓演奏やキッズダンスなど、元気で力強い発表から、神楽・民謡といった熟練者の技が光る伝統芸能まで幅広い演目が披露され、客席からは大きな拍手が送られました。

展示の部では、絵画、書道、写真、手工芸など力作ぞろいの作品が並び、来場者は思いや技術に感心しながら熱心に鑑賞しました。延べ約500人が来場し、文化・芸術が花開いた2日間となりました。



来場者の目を引く作品展示

笑顔あふれる交流の場

第4回浜通りフリマ&軽トラ市

11月9日、旧JR山下駅跡地周辺で「浜通りフリーマーケット&軽トラ市」が開催されました。

笠野区、花釜区、牛橋区の3行政区が合同で組織した実行委員会が主催し、今回で4回目を迎えました。会場には約40店舗が出店し、野菜やリンゴなどの地場産品やハンドメイド品などが並び、多くの来場者が買い物を楽しんでいました。

「久しぶりだね」「元気だった？」と地域住民同士の交流が生まれるとともに、出店者との会話も弾み、会場は笑顔であふれました。

花釜区の渡邊博孝区長は、「人が集まり、地域の方々が交流する場として、地域ににぎわいが生まれるのはうれしいです」と話しました。



笑顔があふれる地域の交流

多くの来場者でにぎわう会場

活動の成果、心を込めて地域へ

宮城県立山元支援学校高等部が販売会

10月23日、県立山元支援学校高等部の生徒19人が、授業で育てた農作物や陶芸作品などを、フレスコキョウチ山下駅前店の店頭で販売しました。

秋晴れとなった当日、校内の畑で育てられたネギやサツマイモ、ニンジン、玉ねぎなどの農作物をはじめ、色鮮やかな陶器の皿やコップ、さをり織りのバッグなどが並び、生徒たちの「いらっしゃいませ」という元気な声が店先に響きました。一人一人が作業学習で学んだ礼儀・あいさつ・報告など、丁寧な対応を行いました。レジを担当した生徒は「緊張しましたが、自分が作った農作物などを買っていただき、うれしかったです」と話しました。



地域の方々と交流しながらの販売会

秋晴れに輝くナイスショット連発！

第7回山元町民パークゴルフ大会

11月2日、山元町パークゴルフ協会主催による「第7回山元町民パークゴルフ大会」が、相馬光陽パークゴルフ場（相馬市）を会場に開催され、70人が参加しました。

この日のために練習を重ねてきた参加者はベストスコアを目指して36ホールをプレー。ナイスショットが決まるたびに歓声が上がリ、コースのあちこちで笑顔にあふれていました。

成績上位者

男性の部	優勝	太田 桂悦さん（花釜区）
	準優勝	小泉 弘彦さん（山寺区）
	3位	横山 久市さん（つばめの杜西区）
女性の部	優勝	三宅 郁子さん（町区）
	準優勝	鎌田 和子さん（町区）
	3位	星 サツさん（山寺区）



女性の部で入賞した皆さん

手作りピザで至福の時間

山下第一小学校4年生がピザ作り体験

10月30日、山下第一小学校の4年生6人がピザ作りを体験しました。これは、横山区の「風見鶏館」を運営するYYGが主催。山下清光会長は「失敗してもいいから楽しんでください」と話し、地域の方々も体験をサポートしました。

子どもたちは生地作りから挑戦。丸く薄く伸ばし、トマトソースを塗り、玉ねぎやピーマンなど具材をトッピング。本窯で約2分焼き上げると、ふっくら、サクサクのピザが完成しました。ピーマンが苦手な子どもたちも、一緒に作るうちに「食べられるかも」と自らピーマンを追加するなど、手作りの素晴らしさを感じられる体験となりました。



地域の方と交流する笑顔の子どもたち 熱々のピザを頬張る

今日は“楽しい”開校日。

第8回やまもとはじまるしえ

11月2日、旧坂元中学校を会場に「第8回やまもとはじまるしえ」が開催されました。

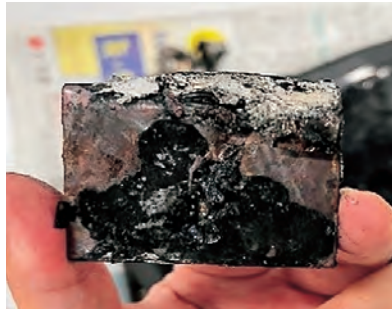
さわやかな秋晴れの下、会場いっぱいには並んだフードやクラフト雑貨のブース、ステージイベントなどでにぎわい、約5,000人の来場者が思い思いの時間を楽しみました。

今回のテーマは「坂中新築期」。廃校利活用が本格化する中、「学校だけで勉強じゃない“楽しい”が主役の1日に」という思いのもと、懐かしい校舎が笑顔とにぎわいで彩られ、廃校を舞台にした新たな交流のかたちを感じる一日となりました。



多くのお客さんでにぎわう会場

問 町民生活課 生活班 ☎ 37-11112



発火したリチウムイオン電池

リチウムイオン電池は、充電して繰り返し使用できる電池であり、ワイヤレスイヤホンや携帯型扇風機、モバイルバッテリーなど日常生活で身に着けたり、持ち歩いたりするさまざまな製品に使用されています。

近年、燃えるごみやプラスチック資源ごみの中にモバイルバッテリーやリチウムイオン電池などが混入したことが原因による火災が全国的に増加しています。

ごみ収集車やごみ処理施設が火災になると、収集・処理に支障が出る恐れや、町民の方や収集作業員の人命に関わる重大な事故につながる恐れもあります。

リチウムイオン電池の処分は、必ず「有害・危険ごみ」として収集日に出すようご協力をお願いします。

リチウムイオン電池を正しく分別しましょう

携帯ゲーム機



電動歯ブラシ



モバイルバッテリー



スマートフォン



携帯用扇風機



ビデオカメラ



リチウムイオン電池を使用している製品例

山元町消防出初式

新年を迎え、消防団員および女性防火クラブ員が一堂に会し、安全祈願と土気高揚を目的とした消防出初式を開催します。

日時 1月11日(日) 10時～11時

場所 役場 第2駐車場

※当日8時にサイレンを吹鳴しますので、火災と間違わないようご注意ください。

問 総務課 危機管理班 ☎ 37-11111

山元町新春賀詞交歓会

町関係者が一堂に会し、関係各位のご多幸を願う、町主催の「新春賀詞交歓会」を次のとおり開催します。

参加を希望される方は、総務課までお申し込みください。

日時 1月8日(木) 10時～

場所 つばめの杜ひだまりホール1階

参加費 500円

※当日、受付でお支払いください。

定員 50人(先着順)

申し込み方法

電話またはFAX(37-4144)で総務課へお申し込みください。後日、招待券を郵送します。

申込期限 12月17日(水)

問 総務課 総務班 ☎ 37-11111

問 生涯学習課 生涯学習班 ☎ 36-8948



10月から準備を進めている実行委員の皆さん

山元町二十歳を祝う会

日時 1月11日(日) 14時～

(受付13時20分～13時50分)

場所 つばめの杜ひだまりホール1階 文化研修ホール

内容 式典、二十歳を祝う会実行委員会によるアトラクション、記念撮影

※12月上旬に、11月末時点で山元町に住民票のある方に案内状を送付します。なお、町外にお住まいの方は、案内状がなくてもご参加いただけますので、受付でお申し出ください。

山元町町制施行70周年記念

大條家茶室此君亭やまもとふれあい茶会



公開開始から1周年を迎えた町指定文化財「大條家茶室此君亭」において、「大條家茶室此君亭やまもとふれあい茶会」が開催されました。

茶室開き

当日は「一般茶会」に先立ち、大條家関係者や茶室の修復にご協力いただいた方々を招き、町主催の「茶室開き」を開催。

「茶室開き」では、仙台藩伊達家茶道の御家流である石州清水流14代家元清水道元氏による献茶式が執り行われ、伊達家から茶室を拝領した大條家歴代の御霊に対し、感謝の念を捧げ、茶が供えられました。



一般茶会

午後から開催された「一般茶会」には約200人が来場し、石州清水流による伝統的な茶の世界の魅力に触れる機会となりました。

参加者からは「お茶やお菓子の振る舞いだけでなく、掛け軸や茶道具の説明が良かった」「茶道の精神を感じられて、とても有意義な時間だった」という声が聞かれました。

併せて今年度、町が主催した茶道教室の講師 渡邊美由紀先生(元坂元小学校校長)とその受講生による無料の抹茶提供もあり、参加者は秋色に彩られた茶室と庭園の風景を楽しんでいました。



町民バス実証運行状況のお知らせ

町では、持続可能で利便性の高い町民バス運行の実現に向け、運行内容を見直し、今年1月から実証運行を行っています。今回はその途中経過についてお知らせします。

実証運行前の主な課題

主な課題

- バス車両(乗車定員30人程度)に対し乗車数平均は1便当たり10人未満(路線バス型)
- バス車両(大型免許が必要)の運転手確保が年々困難な状況(路線バス型)
- 町内を4エリアに分けたエリア別予約制が分かりづらいとの意見(デマンド型)
- エリアごとに利用者数に偏り(満員車両と待機車両)が出ても対応不可(デマンド型)
- 路線バス型(町内一円)とデマンド型(町内全域)のサービスエリア重複(コスト増) など



運行経費低減・運転手確保と利便性向上の両立を目指した運行の見直し

主な見直しの内容

- 町内全域を面でカバーする「予約運行型(デマンド型)」を運行かつ10人乗車両(普通免許可)を導入
- 予約エリア制を撤廃し予約先を一元化
- 利用者の多かった区間のみバス車両による「定期運行型」を運行
- 運賃(使用料)の統一 など



町民バス運行の目標指標と実証運行の現況

町民バスは、山元町地域公共交通計画で、3つの運行改善目標指標・数値目標を設定しています。実証運行中の現時点での途中経過は以下のとおりです。

	指標	基準値(令和4年度)	現況値 ^{※1} (令和7年度)	目標値(令和12年度)
1	収支率 ^{※2}	5.4%	6.1%	10%
2	人口当たり延べ利用者数 ^{※3}	2.2人	2.4人	2.2人
3	1人当たり運行経費 ^{※4}	2,242円/人	1,857円/人	1,500円/人
参考	利用者数 (路線バス型+デマンド型)	26,795人 (21,545+5,250)	26,918人 (16,160+10,758)	—
	運行経費(運行業務委託料)	約6,000万円	約5,000万円	—

※1 令和7年度実績は半期分のため、年間推定値(上半期の値×2)にて算定

※2 運賃収入の合計を運行経費の合計で除した値

※3 町民バスなどの延べ利用者数の合計を人口(各年度9月末時点)で除した値

※4 運行経費を延べ利用者数で除した値



実証運行の成果と今後の見直しのお知らせ

「利用者数」「人口当たり延べ利用者数」「収支率」については、同程度から微増となる見込みですが、運行経費低減を図ったことで、1人当たり運行経費は改善しています。

一方で、運行時間の延伸や増便、乗降場所の追加などのご意見やご要望も寄せられています。

町では、来年4月の改正に向け、関係機関などと協議・調整を図りながら、皆さんがより使いやすい町民バスの実現を目指し、検討を進めていきます。

なお、見直しの内容については、今後「広報やまもと」などでお知らせします。



☎ 町民生活課 生活班 ☎ 37-1112

パパ・ママ応援ポイントをプレゼント！

令和7年4月1日以降に赤ちゃんが生まれたご家庭に、お買い物などで使える「みやぎポイント」1万ポイントをプレゼントします。

ポイントの受け取りには申請が必要です。

対象者

令和7年4月1日以降に赤ちゃんが生まれたご家庭

※子ども1人につき1回

※申請時点で県内に住所がある世帯

申請期限 子どもが1歳になる前日まで

申請方法 デジタル身分証アプリ「ポケッ

トサイン」内のミニアプリ「子育て支援

パスポート」に子どもの情報を登録して

ください。登録後すぐにみやぎポイント

が付与されます。

※対象の子どものマイナンバーカードが必要

です。

※ポイントは取得した年度の翌年度末まで

利用できます。



県 HP
パパ・ママ
応援ポイント

☎ 宮城県保健福祉部 子育て社会推進課
☎ 022-211-2342

☎ 子育て定住推進課 子育て定住推進班
☎ 36-9385

「使用期限12月31日(水)まで」「やまもと応援商品券」の使用期限が迫っています！

亘理山元商工会と連携して6月から使用期間として配付した「やまもと応援商品券」のご利用はお済みですか。

使用期限は12月31日(水)

となっておりますので、お

早めにご利用ください。

使用期限以降は無効と

なりますので、ご注意ください。

だ。

☎ 産業観光課 商工観光交流班
☎ 37-1119



12月3日から9日は「障害者週間」

「障害者週間」とは、障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、国民の間に地域社会での共生や差別の禁止などに関する関心と理解を深めるとともに、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動への障害者の参加を促進することを目的として、障害者基本法に定められているものです。

障害のある方は、日常生活のさまざまな場面で不便を感じることがありますが、周囲の方からの支援や配慮によって、地域とともに暮らし、支え合う「共生社会」を実現することができます。週間を機会に障害について、正しい理解を深めてみませんか。

☎ 地域福祉課 福祉班
☎ 37-1113

農用地区域除外等の申出受付再開のお知らせ

町では、「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、農業の健全な発展と農用地の効率的な利用を図るため、山元農業振興地域整備計画の全体見直しを行いました。

この計画の見直し完了に伴い、農用地区域からの除外や軽微な変更に関する申出の受け付けを再開します。

受付再開日 12月1日(月)

農用地区域からの除外等の概要

詳しくは、町ホームページを

ご確認ください。

☎ 産業観光課 農林水産班
☎ 37-1119



町 HP

12月31日(水)まで クマ出没警報を継続

県では、県内全域を対象に「クマ出没警報」を発令中ですが、依然、多くの目撃情報寄せられており、クマと遭遇しやすい状況が続いていることから、警報を12月31日(水)まで継続します。

クマに会わないためには？

○目撃等情報に注意しましょう。

○クマに自分の存在を知らせましょう。

○朝夕などのクマの活動時間帯の行動は特に注意

しましょう。

○ごみなどは放置せず、持ち帰りま

しょう。

○クマの痕跡をみつけたら、その場を

離れましょう。

☎ 産業観光課 農林水産班
☎ 37-1119



県 HP

【初心者大歓迎】スマートフォン講習会開催のお知らせ

スマートフォン講習会では、初心者向けのスマホ基本操作や町のLINEサービスの使い方が、どなたでも気軽に体験できます。

期 日	時 間 ・ 内 容	
	① 9:30～ ② 10:45～	③ 13:30～ ④ 14:45～
1月29日(木)	①電源の入れ方、ボタン操作の仕方を知ろう ②デジタルリテラシーを身につけて安心・安全にインターネットを楽しもう	③新しくアプリをインストールしてみよう ④地方公共団体が提供するオンラインサービスの利用方法(宮城県が推進する「デジタル身分証アプリ」を知ろう)

場所 ふるさとおもだか館2階 会議室5 **定員** 8人程度
申し込み方法 宮城県デジタルみやぎ推進課地域情報化推進班まで電話(☎022-211-2472)
または申し込みフォームからお申し込みください。
申込期限 1月22日(木) ※参加費無料・スマホなしでもOK
☎ デジタル政策推進課 DX 戦略推進班 ☎ 36-8842



第11回「山元町の魅力発見」入賞作品が決定

10月21日、すばらしいやまもとを創る協議会主催の第11回「山元町の魅力発見」審査会が行われ、応募作品(絵画62点、標語97点)の中から、それぞれ入賞作品が決定しました。入賞作品は町のPRなどに利用させていただきます。たくさんのご応募、ありがとうございました。

山元町の魅力発見大賞

■ 絵画部門

「みんなあつまれ!やまもとちょう」
齋藤咲希さん(山二小2年)



■ 標語部門

「おいしいね、やさしいね、安心できるね山元町」
黒田綺子さん(坂元小5年)

山元町の魅力発見賞

■ 絵画部門

「魅力あふれる山元町」
橋元茜里さん(山一小4年)

「魅力いっぱい山元町」
堀江笑嘉さん(山元中2年)

「山元町の夕日」
佐藤貞芳さん(つばめの杜西区)

■ 標語部門

「自然がいっぱい山元町子どもが元気な山元町!」
森華凜さん(山二小3年)

「優しい風に吹かれながら心身共に元気に成長を
させてくれる山元町!」

齋藤麻友子さん(花釜区)

作品展示スケジュール

12月1日(月)～26日(金) つばめの杜ひだまりホール
1月5日(月)～30日(金) ふるさとおもだか館

☎ 生涯学習課 生涯学習班 ☎ 36-8948

町の旬な情報を発信しています

町ホームページ「やまもとNOW」やFacebook・Instagram(アカウント名:ヤマモトイロ)では、町の旬な情報を発信しています。
いちごやりんご、ホッキ貝などの特産品のほか、イベントや観光スポット、歴史や文化、四季折々の風景や話題など、町の魅力を紹介しています。ぜひご覧ください。

☎ 産業観光課 商工観光交流班 ☎ 37-1119

ヤマモトイロ 検索



町職員の給与などを公表します

町職員の給与や人事行政の運営などの状況をお知らせします。

1 令和6年度人件費の状況(普通会計決算)

住民基本台帳人口 R7.3.31 現在	歳出額 (A)	実質 収支	人件費 (B)	人件 費率 (B/A)	(参考) 令和 5年度の 人件費率
人	万円	万円	万円	%	%
11,393	844,888	20,641	170,806	20.2	18.6

(注) 人件費には、特別職に支給される給与、報酬などを含みます。

2 令和6年度職員給与費の状況(普通会計決算)

職員数 (A)	給 与 費				1人 当たり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計 (B)	
人	万円	万円	万円	万円	万円
162	59,323	12,184	23,417	92,924	574

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 職員数は令和6年4月1日現在です。任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))および会計年度任用職員を含みません。
3 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていません。

3 特別職の報酬などの状況(令和7年4月1日現在)

区 分	給料月額等		期末手当支給割合	
町 長	給料	837,000円	6月期 12月期 計	1.725月分 1.725月分 3.45月分
副 町 長	//	634,000円		
教 育 長	//	548,000円	6月期 12月期 計	1.725月分 1.725月分 3.45月分
議 長	報酬	314,000円		
副 議 長	//	264,000円		
議 員	//	254,000円		

4 職員の初任給の状況(令和7年4月1日現在)

区 分		山元町	宮城県	国
一般行政職	大学卒	220,000円	227,400円	220,000円
	高校卒	188,000円	196,100円	188,000円
技能労務職	高校卒	185,700円	194,100円	185,700円
	中学卒	166,500円	—	—

5 職員の平均年齢・平均給料月額および平均給与月額の状況(令和7年4月1日現在)

(1) 一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
山元町	42.6歳	317,400円	403,716円
宮城県	42.3歳	330,820円	424,419円

(2) 技能労務職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
山元町	55.6歳	251,500円	261,300円
宮城県	53.1歳	303,311円	342,438円

(注) 平均給与月額は、給料に扶養手当、通勤手当、住居手当、管理職手当、時間外勤務手当(選挙および災害に係る手当を除く)、特殊勤務手当などを加えたものです。

6 職員数の状況

区 分	条例定数	R6.4.1現在	R7.4.1現在
町 長 の 事 務 部 局	214人	137人	137人
議 会 の 事 務 部 局	4人	2人	2人
教育委員会の事務部局	38人	26人	26人
農業委員会の事務部局	4人	3人	3人
公営企業の企業職員	10人	7人	5人
合 計	270人	175人	173人

(注) 1 職員数は毎年度総務省に報告する「地方公共団体定員管理調査」の数値です。
2 公営企業の企業職員数は、水道事業と下水道事業の職員数を合算した数値です。

7 職員の勤務時間(令和7年4月1日現在)

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00

(注) 勤務場所によっては、上記と異なった勤務体制の場合があります。

☎ 総務課 人事班 ☎ 37-1111

平成16年



2004(平成16)年当時～
大型ハウスを活用した「高設ベンチ栽培」が徐々に広がり、立ったままで作業できるようになったことで中腰作業の負担が軽減。作業効率も向上し、ゆとりあるいちごづくりが実現しました。
(平成16年5月号 No.298)

昭和55年



1980(昭和55)年当時～
ビニールの普及により、小型パイプハウスを使った栽培が主流となり、収量は飛躍的に増加しました。当時はまだ土耕栽培が中心でしたが、技術の発展とともに効率的ないちごづくりが進みました。しかし、この年の12月、台風並みに発達した低気圧による暴風雪が町を襲い、多くのいちごハウスが倒壊・冠水するなど、甚大な被害を受けました。
(昭和55年2月号 No.7号広報表紙より)

平成25年



2013(平成25)年当時～
東日本大震災では、いちご生産者の約97%にあたる125戸が壊滅的な被害を受けました。それでも「山元の元気印・いちご」の復興を目指し、生産者たちは団地化や大型ハウスの整備を進め「高設ベンチ・水耕栽培」を導入して再建を果たしました。

令和7年



2025(令和7)年～
12月はクリスマス需要が高まり、最も忙しく、いちごの価格も上昇する時期です。現在の主力品種は「とちおとめ」「もういっこ」「ニコニコベリー」など。生産者一人一人が工夫を重ね、山元町のいちごブランドを守り続けています。

70th
No.10
カメラ探訪
令和の風景
山元のいちご
最終回

町制施行70周年を記念して、平成元年に本紙で連載していた「カメラ探訪」のコーナーを再現。町のさまざまな場所の写真をとおして、懐かしい景色や現在の姿をお届けします。

☎ 企画財政課 企画班 ☎ 37-1118

震災遺構中浜小学校からのお知らせ

■語り部養成講座を開講します

震災の記憶と教訓を次の世代へ伝える「語り部」の育成を目的として、講座を開催します。今回の講座では、語り部としての表現力や伝える力を身に付けます。

日時 1回目：12月14日(日) 10:00～12:00 内容「館内ガイド体験」
2回目：1月25日(日) 10:00～12:00 内容「館内ガイド実践」

※両日とも参加できる方に限り、申し込み可能です。

場所 震災遺構中浜小学校 **講師** 井上 剛氏(元中浜小学校長) **定員** 20人 **参加費** 無料

申し込み方法 申し込みフォームからお申し込みください。 **申込期限** 12月11日(木)

■年末年始の休館日のお知らせ 12月28日(日)～1月5日(月)

■入館者数(9月・10月) 3,971人 ■総入館者数(10月末現在) 104,707人

☎ 生涯学習課 生涯学習班 ☎ 36-8948

震災遺構
中浜小学校
Instagram



地域と一緒に、いまを歩む 地域おこし協力隊レポート

このコーナーでは山元町に移住し地域のために活動する、地域おこし協力隊の活動状況を皆さんにお知らせしています。

今月は廃校利活用の仕掛け人ミッションを担う高橋爽太さんです。

活動ミッション：廃校利活用の仕掛け人ミッション

今、こんな活動をしています

旧坂元中学校で、廃校利活用に取り組んでいます。未来の施設のコンセプト設定を進めながら、校舎を拠点とした地域交流イベントの企画・運営をしています。

山元町民1年目として、地域の行事やイベントにも積極的に参加し、皆さんとの交流を楽しんでいます！

一言コメント

旧坂元中学校が、誰もが立ち寄りたくなる「わくわくが溢れる楽しい施設」になる企画を進めていきます。そんなヒントを探しに地域活動に参加する機会も多いので、見かけたらぜひお声がけください！

また、皆さんと一緒に新施設を作り上げたいと思いますので、アイデアや思いをぜひお聞かせください。

今後こんなことに取り組みます

旧校舎を活用したプレオープンイベント(マルシェや体験会など)を計画しています。また、定期的な交流イベントを実施し、地域内外の人が集まるにぎわいを生み出します。施設の具体的なコンセプト決定に向けた準備も進めていますので、ぜひ今後の活動にご期待ください。

☎ 企画財政課 企画班 ☎ 37-1118



高橋 爽太
福島県出身



①しゃぼん玉サークル「しゃぼんぼん」代表の顔も持つ高橋さん②町内でたき火を囲むイベントを主催

会計年度任用職員 採用希望登録者募集

職種	職務内容	募集人数	任用期間	必要資格など	主な勤務場所	給料(報酬)額	勤務時間など	問い合わせ課
保育士	保育業務(フルタイム)	1人	R8.2.1～R8.3.31	保育士、幼稚園教諭のいずれかの資格を有する方	つばめの杜 保育所	月額 183,500円～223,000円	月～土(うち週5日) 7:15～19:15(うち7時間45分)	子育て定住推進課 ☎36-9835
保育士	保育業務(パートタイム)	1人	R8.2.1～R8.3.31	保育士、幼稚園教諭のいずれかの資格を有する方	つばめの杜 保育所	月額 142,064円～172,645円	月～土(うち週5日) 7:15～19:15(うち6時間)	

1 勤務条件など

- (1) 各種保険 勤務条件などにより、地方公務員共済、厚生年金、雇用保険、非常勤職員公務災害補償などに加入します。
(2) その他 条件により、通勤手当、期末・勤勉手当(6月・12月)などを支給します。
※期末・勤勉手当は、任用6月以上の場合支給

2 登録・選考方法(随時登録可・郵送可)

- (1) 登録方法 町ホームページから指定の申込用紙を取得し、必要事項を記入の上、子育て定住推進課に提出してください。
【郵送先】〒989-2292 山元町浅生原字作田山32「子育て定住推進課」宛て
(2) 選考方法 書類審査および面接により選考します。(詳細は申し込み時に説明します)
※希望する方は登録手続きをお願いします。なお、登録しても必ず採用されるとは限りません。
※必要資格などの条件が合致する場合は、複数の職種に登録することができます。

骨粗しょう症検診のお知らせ

骨は40歳を迎える頃から次第に弱くなり、特に女性は閉経後に急速に骨量が減少し7割が骨粗しょう症になるといわれています。特に高齢者になると、骨折から長期入院となり、寝たきりや介護が必要な状態になることが少なくありません。

町では、下記の年齢の方を対象に「骨粗しょう症検診」を実施していますので、この機会にぜひ受診しましょう。

対象者 令和7年11月4日現在、山元町に住所を有する方で、41歳・46歳・51歳・56歳・61歳・66歳・71歳の女性（対象年齢は令和7年度の誕生日の年齢）

検診料金 ①山元町国民健康保険にご加入の方：無料
②上記以外の方：自己負担900円

検査期間 12月1日（月）～2月28日（土）

実施医療機関 浅生原クリニック・ひらたクリニック・松村クリニック・宮城病院

受診方法 通知記載の実施医療機関に直接予約し、受診票とマイナンバーカード（健康保険証または資格確認書）を持参の上、受診してください。

※対象者には個別通知をしています。



☎ 健康推進課 健康推進班 ☎ 36-8660

子宮がん検診追加検診のお知らせ

12月2日から4日までに子宮がん集団検診を受診できない方は、下記の医療機関で個別検診を受診することができます。希望する方は、直接、検診実施医療機関に予約の上、受診してください。

検診期間 12月8日（月）～1月31日（土）

検診料金 ①山元町国民健康保険および後期高齢者医療制度にご加入の方：無料
②上記以外の方：自己負担3,100円

持ち物 受診票、マイナンバーカード（健康保険証または資格確認書）、検診無料クーポン券（お持ちの方）、自己負担金（必要な方）

実施医療機関 スズキ記念病院 岩沼市里の杜3-5-5 ☎ 23-3111 ※ Web または電話予約
山本クリニック 岩沼市中央1-3-12 ☎ 22-2773 ※ Web または電話予約
スマイル結城クリニック 岩沼市中央3-4-16 ☎ 36-9380 ※ Web 予約

☎ 健康推進課 健康推進班 ☎ 36-8660

幼児（2歳児）歯科健診でむし歯のないお子さん

（10月16日実施分）

行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名
小平	柴澤 杷菜 ちゃん	浅生原	遠藤 友愛 ちゃん	真庭	千葉 青斗 ちゃん
鷺足	渡邊 陽奏 ちゃん	浅生原	小野 凜 ちゃん	真庭	横尾 紗 ちゃん
山寺	砂金 颯斗 ちゃん	浅生原	柴田 爽功 ちゃん	久保間	佐藤 陽葵 ちゃん
山寺	高橋 紬生 ちゃん	浅生原	島田 新生 ちゃん	久保間	眞壁 空良 ちゃん
山寺	渡辺 ゆき ちゃん	浅生原	鈴木 滯桜 ちゃん	町	岩佐 勝斗 ちゃん
山下	鈴木 湧仁 ちゃん	浅生原	清野 陽向詩 ちゃん	花釜	太田 篤斗 ちゃん
つばめの杜西	岩佐 奏音 ちゃん	浅生原	本郷 聖来 ちゃん	花釜	齋藤 維織 ちゃん

こどもセンターイベント情報!!

☎ こどもセンター ☎ 36-7251

やさしいヨガの時間

～肩甲骨で体温UPと代謝UPポカポカヨガ～

時 12/16（火） 10:00～11:30
場 こどもセンター
講 ヨガインストラクター 大坪 恵 さん
対 町内在住の育児中の方
定 8人（先着順）※託児あり
持 動きやすい服装
申 12/12（金）まで



書初め練習会

元小学校教員を講師にお迎えして、毛筆の練習会を開催します。

時 12/20（土） 9:30～11:00
場 こどもセンター
講 元小学校教員 星 禮子 さん
対 町内の小学3年生～6年生
定 10人（先着順）
申 各小学校を通じて配布されるチラシをご覧ください。



ボードゲームであそぼう

こどもセンターにあるいろいろなボードゲームで遊んでみましょう。

時 1/6（火） 14:00～15:00
場 こどもセンター
対 町内小学生 **申** 不要



親子で作ろう ～ゆらゆら雪だるま～

ゆらゆら揺れる雪だるまを作って、遊びましょう。

時 1/13（火）～1/16（金）
10:00～11:30
場 こどもセンター
対 町内未就園児 **申** 不要



山元町子育て支援拠点事業 **やまもとキッズクラブ**

☎ やまもと認定こども園 ☎ 37-0074

「コスモの先生と親子でわくわく体操」

わくわく体操では、ベビーマッサージと器具遊びをします。

時 12/17（水） 10:00～11:15（9:45受付開始）
場 やまもと認定こども園内わいわいホール
やまもとキッズクラブ
対 未就学児とその保護者
持 上履き・飲み物など **申** 不要

楽しむ製作教室「つくってあそぼう!」

時 12/10（水）・12/22日（月） 10:00～11:00
場 やまもと認定こども園
対 未就学児とその保護者
申 不要

町内、町外の親子、
どなたでもお気軽に
ご参加ください!



【掲載情報の見方】 **時** 日時 **場** 場所 **講** 講師 **対** 対象 **定** 定員 **持** 持ち物 **料** 料金 **申** 申し込み **問** 問い合わせ

認知症の方と その家族の交流会

認知症の方やそのご家族の皆さんが集まって話し合う場です。当日は、認知症の専門職員がお待ちしています。

日時 12月17日(水)
10時～12時

場所 つばめの杜ひだまり
ホール3階 和室

内容 茶話会、気分転換の
軽体操、ゲーム

※参加費無料

会場 地域包括支援センター
☎37-1171

シルバー人材センター 入会説明会

日時 12月9日(火)、16日(火)
10時～11時

場所 シルバー人材センター
入会条件

○本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方

○シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方

主な就業内容
屋内清掃、屋外清掃、植木剪定、手取り除草、草刈

マイナンバーカードに関する延長窓口を開設

役場の開庁時間内に来庁できない方のために、マイナンバーカードに関する延長窓口を開設します。

日時 1月8日(木)
17時15分～19時

場所 山下地区：町民生活課
坂元地区：坂元支所

内容
○申請サポート
(無料写真撮影含む)

○マイナンバーカードの交付

○マイナンバーカードの保険証利用登録サポート

○電子証明書の有効期限の更新手続き など

※本人確認書類を持参ください。

町民生活課 窓口班
☎37-1112
坂元支所
☎38-0301

道路の除融雪作業にご協力をお願いします

町では、降雪時の安全で円滑な道路交通を確保するため、委託業者および町職員により、除融雪体制を整えています。

作業の目安と時間帯
除融雪作業は、通常10時程度の積雪を目安に出動し、できる限り通勤・通学の時間帯までに作業を終了するように努めます。

1 路上駐車車の厳禁
路上駐車は、除雪作業に重大な支障をきたします。道路幅が狭くなり、交通渋滞や交通事故の原因となるほか、作業の大幅な遅れにつながります。除雪期間中は、絶対に路上駐車をしないでください。

2 道路脇の樹木の整備
道路脇の樹木などが雪の重みで道路に覆いかぶさり、作業を妨げることがあります。樹木の所有者は、事前に枝の剪定や伐採などのご協力をお願いします。

3 各家庭での玄関前除雪
除雪車が通った後、乗入口などに雪が残ることがあります。各家庭での除雪に

シルバー人材センター 利用料金(配分金)の改定

宮城県最低賃金の改正に伴い、令和7年11月1日からシルバー人材センター利用料金(配分金)を改定しました。依頼ごとにお見積りなどで提示します。

最低額(時間帯)
1040円

会場 (一社)山元町シルバー人材センター
☎36-9211

宮城県事業復興型雇用創出助成金

県では、被災者の安定的な雇用創出を支援するため、県内沿岸部の中小企業者(個人事業主を含む)を対象に本助成金を実施して

「よりどころサロン」 認知症予防カフェ

地域の方が気軽に集い、人と人との和を築きながら交流する場所です。

ミニ講話や創作活動、体操やゲームなど、脳トレを企画しています。ぜひお越しください。

坂元会場
日時 12月15日(月)
10時～12時

場所 ふるさとおもだか館
1階 会議室1

山下会場
日時 12月22日(月)
10時～12時

場所 つばめの杜ひだまり
ホール3階 会議室5

※参加費無料、申し込み不要

会場 地域包括支援センター
☎37-1171

道路の除融雪作業にご協力をお願いします

ご協力をお願いします。

施設管理課 土木管理班
☎29-8005

宮城県最低賃金改正のお知らせ

県内の事業場で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金が、次のとおり改正されました。

また、次の①から③の業種に該当する事業場で働く労働者には、特定最低賃金が適用されます。

宮城県最低賃金
時間額 1038円
発効日 10月4日(出)

①鉄鋼業
時間額 1125円
発効日 12月15日(月)

②電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
時間額 1077円
発効日 12月15日(月)

③自動車小売業
時間額 1101円
発効日 12月15日(月)

詳しくは、左記までお問い合わせください。

会場 宮城労働局貸金室
☎022-299-8841

宮城県事業復興型雇用創出助成金

県では、被災者の安定的な雇用創出を支援するため、県内沿岸部の中小企業者(個人事業主を含む)を対象に本助成金を実施して

「よりどころサロン」 認知症予防カフェ

地域の方が気軽に集い、人と人との和を築きながら交流する場所です。

ミニ講話や創作活動、体操やゲームなど、脳トレを企画しています。ぜひお越しください。

坂元会場
日時 12月15日(月)
10時～12時

場所 ふるさとおもだか館
1階 会議室1

山下会場
日時 12月22日(月)
10時～12時

場所 つばめの杜ひだまり
ホール3階 会議室5

※参加費無料、申し込み不要

会場 地域包括支援センター
☎37-1171

道路の除融雪作業にご協力をお願いします

ご協力をお願いします。

施設管理課 土木管理班
☎29-8005

宮城県最低賃金改正のお知らせ

県内の事業場で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金が、次のとおり改正されました。

また、次の①から③の業種に該当する事業場で働く労働者には、特定最低賃金が適用されます。

宮城県最低賃金
時間額 1038円
発効日 10月4日(出)

①鉄鋼業
時間額 1125円
発効日 12月15日(月)

②電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
時間額 1077円
発効日 12月15日(月)

③自動車小売業
時間額 1101円
発効日 12月15日(月)

詳しくは、左記までお問い合わせください。

会場 宮城労働局貸金室
☎022-299-8841

宮城県事業復興型雇用創出助成金

県では、被災者の安定的な雇用創出を支援するため、県内沿岸部の中小企業者(個人事業主を含む)を対象に本助成金を実施して

マイナ保険証を利用しましょう

◆マイナ保険証を利用するとこんなメリットがあります

①受付時に情報提供に同意することで、過去に処方されたお薬や特定健診などの情報を医師・薬剤師にスムーズに共有することができます。

②10月1日からはマイナ救急も開始されました。万一の救急搬送時もマイナ保険証から既往歴などを確認し適切な処置が受けられます。

③限度額適用認定証がなくても高額療養費の限度額を超える支払いが免除されます。

④マイナポータルとe-Taxを連携することで確定申告時の医療費控除が簡単にできます。

すでにマイナ保険証をご利用の方へ

マイナンバーカードの有効期限が経過すると、マイナ保険証が利用できなくなります。忘れずに更新の手続きを行いましょう。

令和7年8月現在のマイナ保険証の登録率・利用率

○山元町国民健康保険被保険者
マイナ保険証登録率：78.2% 利用率：75.0% (全国平均44.0%)

○後期高齢者医療保険被保険者
マイナ保険証登録率：77.7% 利用率：36.8% (全国平均34.3%)

健康推進課 医療給付班 ☎36-8660

冬道の安全運転 1・2・3運動!

1 割のスピードダウン
2 倍の車間距離
3 分早めの出発

冬道の交通事故防止ポイント
凍結、滑走が予想される橋の上、トンネル出口、カーブ、交差点、日陰などでは手前で十分に減速しましょう。路面が凍結しているように見える「ブラックアイスバーン」や急に吹雪が発生する「ホワイトアウト」に注意しましょう。

12月は、日没時間が最も早く、年末の慌ただしさ、積雪・凍結による路面状況の悪化など、さまざまな要因が重なり交通事故が多発する時期です。ゆとりを持った行動で安全運転を心掛けましょう。

※早めのスタッドレスタイヤ装着やタイヤチェーンの準備が大切です。

会場 山下駐在所 ☎37-0002
山下駅前駐在所 ☎37-2552
坂元駐在所 ☎38-0329

やま こち山

こちら山元町駐在所

駐在さん通信

年末年始の業務案内

施設名など	年末の業務終了日 ※この日まで利用可	年始の業務開始日	問い合わせ先	
役場(町民生活課窓口) ※1	12月26日(金)	1月5日(月)	町民生活課 窓口班	☎37-1112
坂元支所	12月26日(金)	1月5日(月)	坂元支所	☎38-0301
水道お客さまセンター ※2	12月27日(土)	1月5日(月)	水道お客さまセンター	☎37-1120
中央公民館・勤労青少年ホーム	12月27日(土)	1月5日(月)	中央公民館	☎37-5116
深山山麓少年の森	12月27日(土)	1月6日(火)	深山山麓少年の森	☎37-3150
町民体育館・町民グラウンド	12月27日(土)	1月5日(月)	町民体育館	☎37-2919
牛橋公園 (野球場、多目的広場管理棟) ※公園は常時開放	12月28日(日)	1月4日(日)	中央公民館(利用受付)	☎37-5116
			施設管理課	☎29-8005
つばめの杜ひだまりホール	12月27日(土)	1月5日(月)	つばめの杜ひだまりホール	☎37-5592
ふるさとおもだか館(坂元公民館)	12月27日(土)	1月5日(月)	ふるさとおもだか館	☎38-0301
震災遺構中浜小学校	12月27日(土)	1月6日(火)	震災遺構中浜小学校	☎23-1171
歴史民俗資料館	12月27日(土)	1月6日(火)	歴史民俗資料館	☎37-0040
ふるさと伝承館				
大條家茶室此君亭				
こどもセンター	12月27日(土)	1月5日(月)	こどもセンター	☎36-7251
保健センター	12月26日(金)	1月5日(月)	健康推進課 健康推進班	☎36-8660
農水産物直売所 「やまもと夢いちごの郷」	12月30日(火)	1月3日(土)	農水産物直売所 「やまもと夢いちごの郷」	☎38-1888
町民バス (定期運行型・予約運行型)	12月26日(金)	1月5日(月)	山元町ハイタク連絡協議会	☎37-1200
			町民生活課 生活班	☎37-1112
ごみ集積所の委託収集 ※3	12月30日(火)	1月5日(月)	岩沼東部環境センター	☎23-1178
			町民生活課 生活班	☎37-1112
粗大ごみの直接搬入 (一般家庭・事業系) ※4	12月27日(土)	1月5日(月)	岩沼東部環境センター	☎23-1178
粗大ごみの代行運搬受付 ※5	12月26日(金)	1月5日(月)	専用ダイヤル	☎35-3020
し尿汲み取り受付 ※6	12月26日(金)	1月5日(月)	(協)名亘清掃事業公社	☎22-6030

- ※1 出生届・死亡届などの戸籍届出は、年末年始も役場警備員室(北側入口)で受け付けています。(24時間対応)
- ※2 12月27日(土)の業務時間は、8時30分から12時です。
- ※3 ごみの収集日は、「ごみ収集カレンダー」でご確認ください。
- ※4 亘理清掃センターでは、可燃ごみとプラスチック資源の受け入れはできません。年末は混雑しますので、ごみの搬入はお早めをお願いします。
【受付時間】9:00～11:30、13:00～16:00(日曜日を除く)
- ※5 【受付時間】8:30～17:00
- ※6 年末は混雑しますので、申し込みはお早めをお願いします。
【受付時間】8:30～17:00

年金情報 令和7年度国民年金保険料免除申請制度のお知らせ

国民年金には、収入の減少や失業などにより保険料を納めることが困難な方のために「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満の方)」があります。

保険料を未納のままにしておくと、将来の老齢基礎年金や、死亡、障害といった不測の事態が生じた際の障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。

現在、令和7年度の免除申請を受け付けており、令和7年7月分から令和8年6月分までの保険料を対象として前年の所得を基に審査を行います。申請は、年金事務所、町民生活課、坂元支所の窓口(郵送可)で受け付けています。

なお、マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルからの電子申請も可能です。

免除が承認された場合の免除額と保険料(令和7年度)

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除
免除額	17,510円	13,130円	8,750円	4,380円
保険料	0円	4,380円	8,760円	13,130円



マイナポータル

詳しくは、下記にお問い合わせいただくか、日本年金機構ホームページをご覧ください。

☎ 仙台南年金事務所 ☎022-246-5111 / 町民生活課 窓口班 ☎37-1112 / 坂元支所 ☎38-0301

消費生活情報 鍵開けの出張作業を頼んだら高額に！

鍵をなくしてしまった！？そんな時に便利なのが出張訪問業者の鍵開けサービスですが、インターネットで見つけた格安業者に作業をしてもらった後に想定外の高額請求をされるといったトラブルが多発しています。

料金は、時間帯や状況により、ネット広告に表示された金額で依頼できるとは限りません。もし、高額請求のトラブルに遭ったときは、後日納得できる金額で支払う意思を示しつつ、その場での支払いはきっぱり断りましょう。鍵の紛失に気づいたら、慌てずにまずは家族や周りの人へ相談しましょう。

また、緊急時の備えとして、所有している鍵のメーカーや種類の確認、信頼できる鍵開け業者を調べておくことをお勧めします。賃貸物件の場合は、大家や管理会社に鍵の紛失・故障時にどのような対応をしているか問い合わせておくことで安心です。ご不明な点は下記にご相談ください。

☎ 消費生活相談窓口(町民生活課 生活班内) ☎37-1112



税金情報 納期限のお知らせ

固定資産税(第3期)と国民健康保険税(第6期)の納期限は1月5日(月)です。納期限までに忘れずに納付しましょう。

町内の金融機関で申し込みができる口座振替は、安全で確実に、外出せずに納税できるためとても便利です。また、スマートフォンアプリを活用すると、ご自宅から納付することができます。

詳しい利用方法は、町ホームページをご覧ください。



スマートフォン納税のお知らせ

☎ 税務課 納税班 ☎37-1114

第175回 山元町児童生徒善導強調期間

児童、生徒に対する声掛けなど、地域の皆様のご協力をお願いします。

期間 12月24日(水)～1月7日(水)
地域みんなで育てよう 青少年の明るい心

- 規則正しい生活をしましょう
- 家族や地域の人たちとあいさつをかわしましょう
- 安全に楽しく遊びましょう
- 犯罪から身を守るための「いかのおすし」
- ・知らない人についていかない
- ・知らない人の車にのらない
- ・お声でさけぶ
- ・すぐ逃げる
- ・知らせる

冬休み期間中の児童・生徒の帰宅時刻は16時30分です。

☎ 山元町小・中学校連合父母教師会事務局(坂元小学校) ☎38-0305



+ 休日急患当番医

診療時間 9：00～17：00
(歯科医院 9：00～16：00)

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますので協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

12/7 (日) ◆さくら整形外科クリニック
☎23-0366 (巨理町)
◆黒田歯科クリニック
☎022-383-3888 (名取市)
◆あいタウン歯科クリニック
☎23-6480 (岩沼市)

12/14 (日) ◆高橋内科乳腺外科
☎33-1121 (巨理町)
◆歯科クリニック守
☎022-382-8677 (名取市)

12/21 (日) ◆浅生原クリニック
☎23-0345 (山元町)
◆清水歯科医院
☎022-384-6338 (名取市)
◆小島歯科医院
☎22-6480 (岩沼市)

12/28 (日) ◆ひらたクリニック
☎37-4055 (山元町)
◆ささき歯科
☎022-383-8849 (名取市)

12/29 (月) ◆松村クリニック
☎38-0005 (山元町)
◆たけのご歯科クリニック
☎022-784-4182 (名取市)
◆斉藤歯科医院
☎34-8241 (巨理町)

12/30 (火) ◆三浦クリニック
☎33-1811 (巨理町)
◆アガペデンタルクリニック
☎23-0835 (岩沼市)

12/31 (水) ◆三上医院
☎34-3711 (巨理町)
◆みやぎ南部整形外科クリニック
☎36-7577 (巨理町)
◆なとり駅前歯科クリニック
☎022-382-3343 (名取市)
◆つばめの杜歯科医院
☎23-1839 (山元町)

1/1 (木) ◆やべ内科クリニック
☎34-3003 (巨理町)
◆心友歯科医院
☎25-6444 (岩沼市)

1/2 (金) ◆山形外科医院
☎34-3171 (巨理町)
◆福澤歯科医院
☎022-386-3611 (名取市)
◆紺野歯科クリニック
☎32-0677 (巨理町)

1/3 (土) ◆やまだクリニック
☎23-1107 (巨理町)
◆岩沼もみじ歯科
☎22-0577 (岩沼市)

1/4 (日) ◆巨理整形外科
☎34-5303 (巨理町)
◆名取中央クリニック(歯科)
☎022-382-6231 (名取市)
◆にいの歯科
☎38-1887 (山元町)

注)疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

こども家庭センター事業

☎ こども家庭センター ☎36-7644

場所 こども家庭センター (こどもセンター内)

事業名	月 日	時間	対象者
母子健康手帳交付	随時交付 (要予約)	8:30～17:15 (所要時間 1時間)	本町に住所がある妊婦
育児相談 (保健師と栄養士)	1月13日(火)	9:30～11:30	本町に住所がある子育て中の方

+ 休日当番薬局

12/7 (日) ◆フオール薬局岩沼東店
☎25-6555 (岩沼市)

12/14 (日) ◆もみのき薬局
☎34-2140 (巨理町)

12/21 (日) ◆つばめ薬局
☎35-6030 (山元町)

12/28 (日) ◆調剤薬局エーゲ海
☎37-7567 (山元町)

12/29 (月) ◆ひまわり薬局
☎33-4331 (山元町)

12/30 (火) ◆わたり調剤薬局
☎32-1530 (巨理町)

12/31 (水) ◆共創未来玉浦薬局
☎25-5828 (岩沼市)

1/1 (木) ◆フレンド薬局吉田
☎34-5515 (巨理町)

1/2 (金) ◆宮城調剤薬局巨理店
☎34-7092 (巨理町)

1/3 (土) ◆クラウド調剤薬局巨理店
☎34-6627 (巨理町)

1/4 (日) ◆フオール薬局岩沼西店
☎25-2866 (岩沼市)

● 献 血 ●

献血にご協力ください。

12/18 (木) ◆北村製作所
10:00～11:15

● 平日夜間初期救急外来 ●

(自家用車・タクシーなどで来られる方対象)

場所 総合南東北病院 1 階

(夜間のみ開設)

時間 平日(年末年始除く)
19：00～21：30

080-2119-1378に問い合わせの上、受診してください。

おとな救急電話相談 #7119
こども夜間安心コール #8000

+ 水道休日当番

12/7 (日) ◆(有)針生設備工業
☎37-2452

12/14 (日) ◆(株)ヤマムラ
☎38-0150

12/21 (日) ◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469

12/28 (日) ◆(有)伊藤設備工業所
☎37-2108

12/29 (月) ◆(株)フリワダ
☎37-0013
◆(有)伊藤設備工業所
☎37-2108

12/30 (火) ◆(株)ヤマムラ
☎38-0150
◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469

12/31 (水) ◆木村工事(株)
☎37-2853
◆(有)針生設備工業
☎37-2452

1/1 (木) ◆(株)フリワダ
☎37-0013
◆(有)伊藤設備工業所
☎37-2108

1/2 (金) ◆(株)ヤマムラ
☎38-0150
◆(有)阿部ホームサービス
☎37-3469

1/3 (土) ◆木村工事(株)
☎37-2853
◆(有)針生設備工業
☎37-2452

1/4 (日) ◆木村工事(株)
☎37-2853

注)休日に対応する内容については、急を要する漏水等の場合となりますので、状況によっては日を改めての対応となります。

人口の動き

10月末現在(前月比)

世帯 4,894戸 (3戸)

男 5,587人 (78人)〔 0人〕

女 5,702人 (68人)〔△ 4人〕

合計 11,289人(146人)〔△ 4人〕

出生 5人 転出 14人

死亡 14人 婚姻 2件

転入 19人

※上記()内は、うち外国人住民の値。

情報局やまもと

各種相談

12月14日から1月15日まで

◆人 権 相 談 12月18日(木)・1月15日(木) 人権侵害、夫婦、親子間のトラブルやいじめなどの相談

◆法 律 相 談 12月23日(火) 法律に関する相談

◆青少年相談 12月25日(木) 非行防止など、青少年の健全育成に関する相談

◆年 金 相 談 1月8日(木) 国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談

◆行 政 相 談 1月9日(金) 国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談

◆登 記 相 談 1月13日(火) 土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談

◆消費生活相談 1月14日(水) 商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

場所 ふるさとおもだか館 1 階 会議室 3

時間 13：00～15：00 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆生 活 相 談 12月17日(水) 生活、家庭、老後などに関する困り事、悩み事相談

場所 役場 第1相談室 時間 13：00～15：00 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

◆生活保護の相談(要予約) 12月17日(水)・1月7日(水) 病気などで生活に困っている方を対象にした生活支援に関する相談

※上記相談のほかに生活困窮者の自立に向けた相談も随時行っていますので、希望する方は下記に予約してください。

場所 役場 第3相談室 時間 10：00～15：00 ☎ 地域福祉課 福祉班 ☎37-1113

◆健 康 相 談 12月15日(月)・1月13日(火) 13：30～16：00 保健師と栄養士が相談に応じます。前日までにご連絡ください。

場所 保健センター

◆ヘルスチェックデー 12月15日(月)・1月13日(火) 13：30～16：00 健康維持のために、血圧、体重、体脂肪率を測定します。

場所 保健センター

◆こころの健康相談(要予約) 1月9日(金) 13：30～16：30 精神科医が、無気力や不眠などの心身の不調、ひきこもりなどの相談に応じます。

☎ 健康推進課 健康推進班 ☎36-8660



広報やまもと

2025
12
月号
12月30号

〔広告〕

月々新車生活

新車の得する新しい乗り方! 頭金0円

車にかかる費用がぜんぶコミコミ

車両代	車検代	自動車税	諸費用	メンテナンス代
-----	-----	------	-----	---------

ボーナス時加算額 39,600円(税込)×14回

月々8,800円×84回(税込)

マイカー7年間コミコミプラン

DAIHATSU ミライース L2WD SUZUKI アルト A

スズキ・ダイハツ・三菱・ホンダ・日産・トヨタなど全メーカー取り扱い店

国土交通省指定 優良車検工場 東北運輸局長表彰 環境にやさしい整備工場 特級代理店 自動車保険

株式会社 ナルケ自動車

钣金塗装館 テクノボディ・ナルケ

0120-871-489

T989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字南下高瀬98

〔広告〕

◎不動産、預貯金等各種相続手続き
◎遺言書の作成 ◎不動産の名義変更
◎会社の登記 ◎借金、過払い金
◎その他法律相談、...

お気軽にお電話ください

司法書士法人ベル総合事務所 わたりやまもと事務所

無料相談 受付中

山元町山寺字山下89番地
司法書士 江口龍一郎

0120-438-394

受付時間 月～土10時～18時
時間外、日曜日もお気軽にご連絡ください

事務所

山元町役場 山元郵便局

〔広告〕

山元・亘理の
便利屋 何でも屋

- ・不用品処分・遺品整理
- ・ゴミ屋敷の片付け・水まわりサービス
- ・ハウスクリーニング・網戸張替
- ・エアコンサービス・高所作業
- ・雨樋清掃・ハチ駆除・買取 など...

上記以外でも、お気軽にお声掛け下さいませ!

ブログ見て下さい!こんなお店です

まるごとや 検索

まるごとや

見積 無料

宮城県亘理郡山元町鷺足字中道4-23

0223-36-9509

〔広告〕

みやぎ相続相談所

相続に関する お悩み お任せください!

行政書士 税理士 宅地建物取引士

Tel 0223-23-1065

受付 平日 08:30～17:30

キラリ行政書士事務所運営「みやぎ相続相談所」
宮城県亘理郡亘理町字東郷157-1

その他登記関係は、提携の司法書士をご紹介します

編集・発行 山元町役場企画財政課
〒989-2202
宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32
0223-371118

印刷 今野印刷株式会社
※今月号は1部あたり約99円(税込)です。
町では、自主財源確保のために、
有料広告を掲載しています。

UD
FONT

見やすいユニ
バーサルデザ
インフォント
を採用してい
ます。

山元町の旬な
情報や魅力を発信!

「ヤマモトイロ」で
検索!



Facebook



Instagram



町 HP



YouTube



マチイロ



震災遺構中浜小学校

